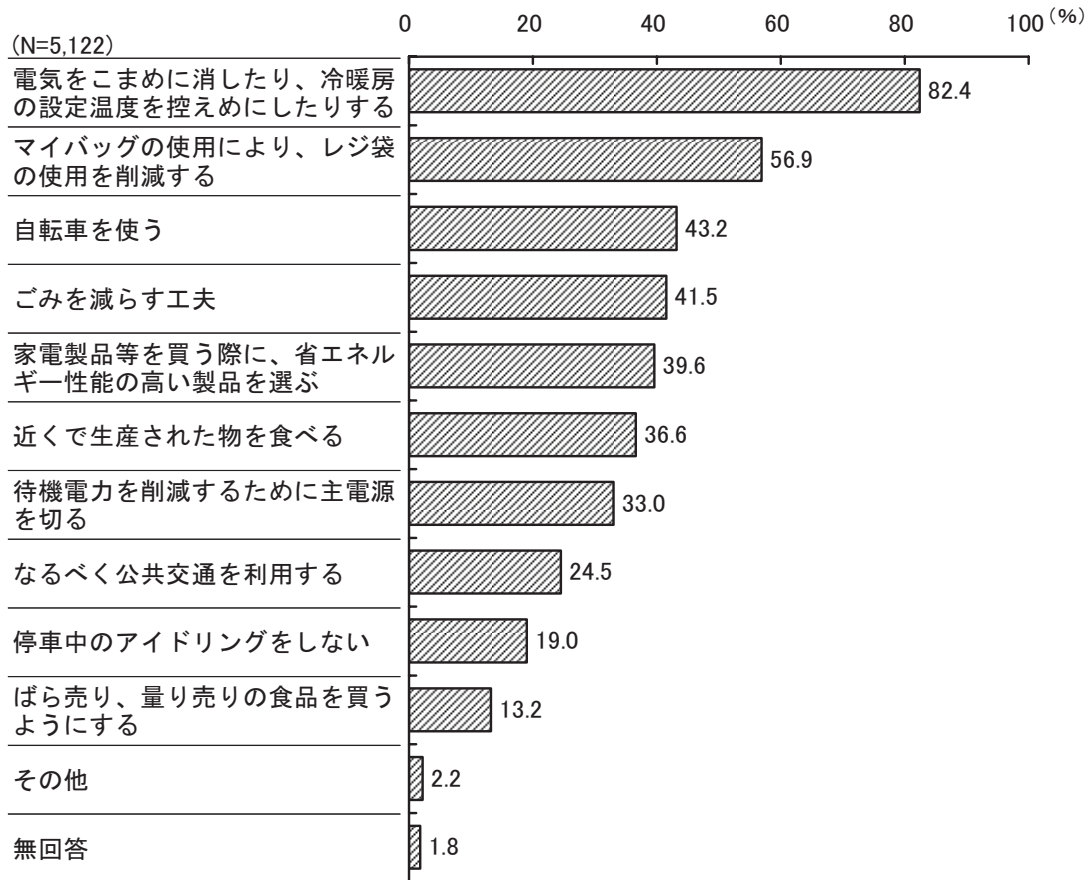


7 環境問題について

問 15 地球環境保全のために実行したり心がけていたりすることは何ですか。(〇はいくつでも)



Point!

全年代で1位は節電（電気をこまめに消す等）だが、10歳代と40歳代男性では「自転車」が2位。

地球環境保全のために実行したり、心がけていることは「電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする」が82.4%と8割以上となっており、目立って高くなっている。以下「マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する」(56.9%)、「自転車を使う」(43.2%)、「ごみを減らす工夫」(41.5%)、「家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ」(39.6%)の順となっている。

●その他内訳●

- 太陽光発電をしている。
- ゴミの分別。
- 牛乳パック、ペットボトルなどのリサイクル。
- 古紙回収、パックの回収を利用して、ゴミを減らす。
- リサイクル品の利用。
- 節水。
- エコドライブを心掛ける。
- 車に乗らない。
- 車の運転はやめました。
- 低燃費車の購入。
- なるべく歩く。
- 米のとぎ汁、洗い物の水を庭木や花壇にまく。
- 環境に配慮した洗剤の使用。
- 無・低農薬の食品を指示する。
- 風呂水の再利用。
- マイ箸の使用。
- 遠出の機会を激減。
- 緑を育てる。
- 自家菜園をしている。
- 買物は週一度にする。
- エコライフの活動をしている。

…など

Ⅲ 調査結果

【性・年代別】

		調査数	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
10 歳代	男性	30	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 66.7	自転車を使う 63.3	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 46.7	待機電力を削減するために主電源を切る 43.3	ごみを減らす工夫 33.3
	女性	42	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 69.4	自転車を使う 46.2	待機電力を削減するために主電源を切る 40.5	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 31.8	家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ 28.3
20 歳代	男性	173	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 76.0	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 41.7	待機電力を削減するために主電源を切る 36.0	自転車を使う 35.0	家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ 31.1
	女性	243	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 80.8	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 44.8	家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ 38.8	待機電力を削減するために主電源を切る 37.7	自転車を使う 37.4
30 歳代	男性	283	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 75.1	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 47.9	待機電力を削減するために主電源を切る 39.2	自転車を使う 37.8	ごみを減らす工夫 34.0
	女性	381	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 79.4	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 45.8	待機電力を削減するために主電源を切る 41.6	自転車を使う 38.8	ごみを減らす工夫 35.4
40 歳代	男性	281	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 81.3	自転車を使う 51.5	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 46.5	ごみを減らす工夫 46.5	家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ 40.4
	女性	387	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 76.2	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 54.8	自転車を使う 52.4	なるべく公共交通を利用する 35.7	待機電力を削減するために主電源を切る 23.8
50 歳代	男性	426	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 86.0	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 56.4	待機電力を削減するために主電源を切る 40.3	自転車を使う 38.3	ごみを減らす工夫 26.7
	女性	534	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えるにしたりする 90.6	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 64.8	待機電力を削減するために主電源を切る 50.7	自転車を使う 42.3	ごみを減らす工夫 41.7

1万人対象の市民意識調査
 (第2次静岡市総合計画策定に向けた市民意識調査)

		調査数	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
60歳代	男性	461	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする 88.1	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 63.0	ごみを減らす工夫 47.3	家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ 43.7	自転車を使う 42.9
	女性	574	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする 84.3	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 67.6	近くで生産された物を食べる 49.4	家電製品等を買う際に、省エネルギー性能の高い製品を選ぶ 46.6	ごみを減らす工夫 45.5
70歳代以上	男性	443	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする 87.8	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 71.1	近くで生産された物を食べる 57.1	自転車を使う 54.7	ごみを減らす工夫 54.0
	女性	607	電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする 84.3	マイバッグの使用により、レジ袋の使用を削減する 67.7	ごみを減らす工夫 53.0	近くで生産された物を食べる 46.8	なるべく公共交通を利用する 42.0

性・年代別にみると、いずれの性・年代においても「電気をこまめに消したり、冷暖房の設定温度を控えめにしたりする」が最も高く、7～9割を占めている。10歳代と40歳代男性では次いで「自転車を使う」が、20歳代以上では40歳代男性を除いて「マイバッグの使用によりレジ袋の使用を削減する」が高くなっており、いずれも年代が高くなるほど割合は高くなる傾向がみられる。